

マグカル事業の取組み

平成26年12月18日 神奈川県

平成26年度 マグカル事業の概要



I マグカル·テーブルの開催

• 第6回(平成26年5月29日)、第7回(同年12月18日・本日)を開催。

II MAGCUL.NETの取組み

マグカル. ネットのフェイスブック及びポータル・サイト等により、県内の豊富な公演・イベント 情報などを一元的・リアルタイムに提供した。

Ⅲパフォーミングアーツ人材育成事業

- マグカル劇場の開催
- 劇王県大会・全国大会の開催
- ●シアター in KAATの開催
- パフォーミングアーツ・アカデミーの開校

Ⅳマグカルの全県的な展開

●「カナガワ リ・古典プロジェクト」 地域の伝統芸能とコンテンポラリーダンス等、本県出身 者の多彩な才能を融合させた創作等を地域と連携して実施した。

V神奈川発の魅力的なコンテンツの創出

有形文化財である神奈川県庁本庁舎大会議場などの劇場以外の場を活用した演劇や音楽の公演、美術作品の展示などを実施した。



Iマグカル・テーブルの開催

第6回マグカルテーブル(平成26年5月29日)

<2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組みについて>

- オリンピック・パラリンピック時に実施する「文化プログラム」に向けたロードマップを描くべき。
- 神奈川のオリジナルミュージカル等を制作する。
- オリンピック・パラリンピックまでに劇王の世界大会を開催してはどうか。
- 文化のネットワークを全県的に展開すべき。



II MAGCUL.NETの取組み



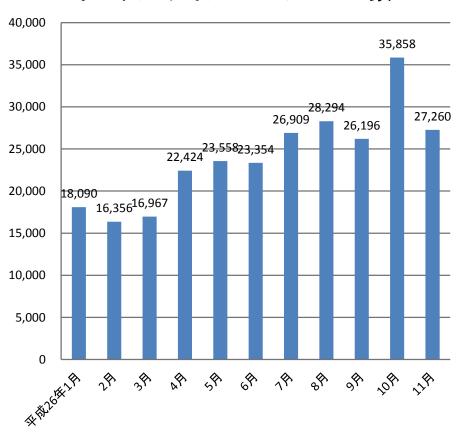


MAGCUL.NET

(数値はH26.11.30現在)



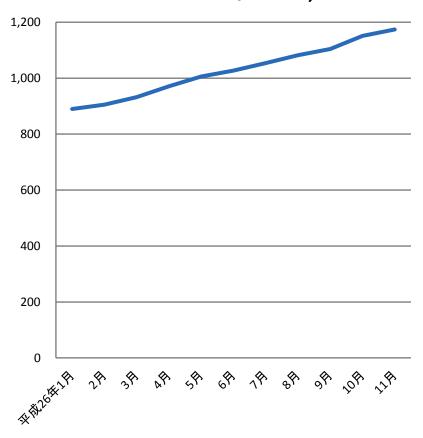
ポータルサイト ページビュー数



月平均

H25年度:16,731件 ⇒ H26年度:26,732 1.5倍

Facebook いいね! 1,174



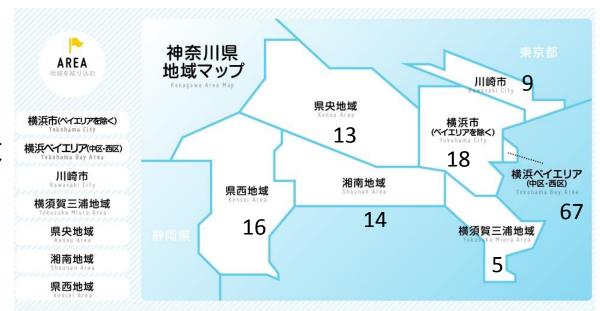
H25.11末:826

MAGCUL.NET盛り上げのための取り組み

1. イベント・ロケーション情報の提供施設の増加



掲載施設数 142施設



ジャンル内訳

劇場・ホール	42
美術館	22
博物館	19
イベントスペース	16

ギャラリー	6
スタジオ	10
ライブハウス	9
その他	17

横浜エリア以外の施設数

75/142 神奈川県内の幅広いジャンル施設を紹介

MAGCUL.NET盛り上げのための取り組み

2. 地域やイベント等と連携した企画、インタビューの掲載



連続読み切りコラム 『 』の虜/第3回 小林エリカ『スグリのゼリー』の虜



神奈川・立ち呑み文化放談 Vol.3「遊歩とブルース」



Interview with Gregor Schneider



MAGCUL.NET盛り上げのための取り組み



- 〇 ポータルサイトのリニューアル
- ポータルサイトへの様々な企画の掲載
- 〇 Twitterの開始 📝 https://twitter.com/MAGCUL



ポータルサイトのアクセス数 及び

Facebookのいいね! のさらなる増加

マ カ ル

Ⅲ パフォーミングアーツ人材育成事業1 マグカル劇場の開催

① マグカル劇場「青少年のための芝居塾」

若者たちが、演技・歌唱だけでなく、舞台美術・小道具・衣装製作などまで芝居づくりに挑戦! その成果をホールで披露(公演)します。

② マグカルフライデー

演劇、音楽やダンス、パフォーマンスなどの公演を行いたい若者が、金曜日1日、施設・設備を無料で自由に利用できます。

③ マグカルシアター

演劇部や演劇サークル、アマチュア劇団などが、公演できる場所として、約1週間、 施設・設備を無料で自由に利用できます。

④ マグカル・ハイスクール演劇フェスタ

高校演劇県大会の最優秀賞など優れた高校演劇部を一般の皆さんに紹介します。

①マグカル劇場「青少年のための芝居塾公演」



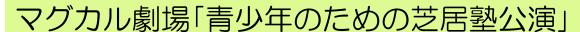
タイガーリリィと不思議な羽根













タイガーリリィと不思議な羽根 8月15日~17日

芝居塾の状況

参加人数(塾生)	53人	
(内訳)		
高校生	19人	
— 般	34人	
期間	5月6日 ~8月17日	
練習回数	40回	

公演の状況

開催日数	3日
公演回数	4公演
出演者数(客演含む)	60人
入場者数	1,493人
平均人数(1公演)	373人
入場率(定員(812人)	46.0%

② マグカルフライデー









マグカルフライデーの実績 (4月~11月)



公演の状況(集計)

出演団体数	9団体
実施日数	10日
公演回数	18公演
入場者数	823人
平均人数(1公演)	45.7人
入場率(定員100名)	45.75%

マグカル・ストリートダンス・コンテスト(8月30日)

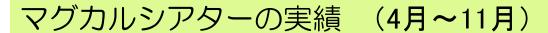
出演団体	8団体
観客数	128人
優勝チーム	Hennessy

公演のジャンル

演劇	4団体
朗読劇	1団体
紙芝居	1団体
音楽	1団体
殺陣·演舞	1団体
ホ*イスト [*] ラマ	1団体
計	9団体

③マグカルシアター







公演の状況(集計)

出演団体数	10	団体
実施日数	26	日
公演回数	41	公演
入場者数	2,234	人
平均人数(1公演)	54.5	人
入場率(定員100名)	54.5	%

演劇の形態

演劇(中·長編)	8団体
朗読劇	1団体
パフォーマンス	1団体
計	10団体

④マグカル・ハイスクール演劇フェスタ



日時:平成26年12月21日(日) 13:00~

場所:県立青少年センターホール

出演校と演目:



- 〇 神奈川大学附属高等学校「恋文」
- 〇 清泉女学院中学高等学校 「山の動く日」
- 〇 県立湘南高等学校定時制 「さよなら小宮くん」

※いずれの高校も、第53回神奈川県高等学校演劇発表会(H26.11.15~16実施)で 最優秀賞を受賞し、関東大会に出場する。



2「劇王」県大会、全国大会

短編演劇の神奈川県大会「劇王 🍿 II 」(H26.10.14~19) 劇王全国大会(H27.2.27~3.1@KAAT)を開催







<劇王県大会の様子(10.19決勝戦)>

3 マグカル・シアター in KAAT

マグカルシアターで評価の高かった劇団「お 座敷コブラ」にKAATでの公演の機会を提供 (H27.1.22~25)





4 マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミーの開校

神奈川から世界に通用する舞台芸術のアーチストを育てるため、歌·ダンス·演技の基礎から実践までを学ぶ、演劇・ミュージカルのアカデミーを平成26年10月に開校。

○アカデミーの概要

(1)期間 平成26年10月~平成27年3月 週2日、18:00~20:00

(2)内 容 歌唱・ダンス・演技の基礎、実践

(3)塾 長 横内謙介氏(劇作家・演出家・劇団扉座主宰)

講 師 深沢桂子氏(作曲家・音楽監督)

ラッキィ池田氏(振付師)

彩木エリ氏(振付師)

(4)塾 生 オーディションに81人応募 27人合格



IVマグカルの全県的な展開 「カナガワ リ・古典プロジェクト」





<創作人形浄瑠璃、能楽、神奈川フィル>





江ノ島(H26.10.4) 「江ノ島まうで舞をどり」 <伝統芸能、コンテンポラリーダンス>











大山(H27) <民俗芸能、現代アート>



マグカル

V 神奈川発の魅力的なコンテンツの創出

〇庁舎公開との連携によるイベント

1「神奈川県庁本庁舎大会議場 短編演劇集」(H26.4.12~13)



2「カナガワ ミュージックサミット2014」(H26.9.14)

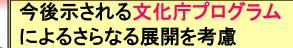
(神奈川県庁前特設ステージ)



マグカルの今後の取組み



1 オリパラに向けたマグカルの展開について





発信性のある舞台芸術

【方策】

- *神奈川オリジナル作品の制作
- * 舞台芸術人材の育成強化
- *地域の文化ホールとの連携・展開
- *劇王世界大会等
- *シアター・ライブハウスの活用

貴重な伝統芸能等 【方策】

- *発表機会の拡充
- *後継者の育成支援
- *新たな芸術としての魅力紹介 (リ・古典プロジェクトの展開)







人を魅きつける美術館博物館

【方策】

- * 共通チケット・開館時間延長の検討
- * 広報の連携(館相互・交通機関等)
- * 外国語案内の強化

国際的芸術文化

【方策】

- *アーティストインレジデンスの展開
- *神奈川の文化芸術の海外発信



オリンピック後の文化芸術環境

子どもの文化芸術活動の充実

神奈川芸術文化財団による事業展開

- ▶真にゆとりと潤いの実感できる心豊かな県民生活の実現
- 個性豊かで活力に満ちた地域社会の発展



①マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミーのイメージ図



2015

- •通年開催
- ・夏期オー プンクラス の実施

2016~2019

卒業生

⇒劇団・各種 オーディションへ 2020オリンピック



・アカデミー 卒業生も神 治 神発オリジカ ルミューの 施 施





②アーティスト・イン・レジデンスのイメージ図



2015

2016~2019

2020オリンピック



継続的な レジデン ス拠点の 発掘・整 備





※アーティスト・イン・レジデンス

アーティストを一定期間招聘し、滞在しながらの創作活動や地域での交流プログラムに取り組んでもらう事業。

③カナガワ リ・古典プロジェクトのイメージ図



2015

民俗芸能と コンテンポラ リーダンスと のコラボ レーション等 の公演を大 山で開催 ※2013横浜、 2014江ノ島 で開催

2016~2019

2020オリンピック



25

県内各地で実施

大磯、最乗寺(南足 柄市)、小田原等での 開催を検討





④短編演劇大会(劇王)のイメージ図



2015

・劇王世界大会のの大会として、全国大会として、韓国から劇団を招聘する。

2016~2019

劇団の招聘国のエリアを拡大し、2019年までにプレ世界大会を実施





2020オリンピック



・アジア、アメリカ、ヨーロッパから参加を リカ、ら参加を があり、劇王世 界大ピック)」 を開催。

2 マグカルブランドカの向上

J:COMの番組への知事と アカデミー関係者の出演 2014年末特番企画書



平成26年12月26日(金)18:00~18:54

カナガワの未来を華麗に舞い踊る! アーティストのタマゴたち!

- アカデミーオープンクラスの一流講師を活用したイベント
- ・県内各地での「リ・古典」開催による認知度向上
- ・神奈川オリジナルミュージカルの制作・上演